



代表 弁護士 阪本康文

新年 あけまして おめでとうございます

新年のご挨拶

代表 阪本康文

新年、あけましておめでとうございます。ございます。

オンブズマン活動の原点は、情報公開制度を駆使した行政の監視です。東京地検特捜部が捜査している、自民党、特に安倍派と二階派の政

治資金パーティー券の収支報告書不記載、裏金作り問題は、一つの政治団体の収支報告書ではわからないものの、関連する多数の政治団体の収支報告書を丹念に分析調査したことにより、隠されていた問題を発見し、刑事告発につながったことです。

頭の下がる思いですが、このことであつて和歌山県庁の裏金作りを追及したときのことを思い出しました。出張旅費について、和歌山県庁の文書では3人出張したことになって

いるのに、出張先の自治体の文書では和歌山県からの訪問者は2人になっていたのです。

裏金作りは、今から言えば原始的なものです。情報公開条例による情報公開の有用性を実感しました。その後、住民訴訟を提起し、その結果、和歌山県庁全体の予算執行状況調査が行われ、約15億円が和歌山県に返還されました。

情報公開制度は、隠したい行政とのせめぎ合いの中でまだまだ不十分なところがあります。特に、現在の和歌山県ですが、情報公開請求について閲覧手数料を徴収しますし（有料の都道府県は和歌山県のみです）、県議会

議員の政務活動費について、領収書添付の義務づけは極めて不十分であり、領収書のネット公開もしていません。全国ワースト3位という「情報公開後進県」です。引き続き情報公開を促進する運動をする必要があります。

今年も様々な課題がありますが、情報公開制度の拡充、それによる行政の監視に取り組んで行きましょう。今後とも、よろしく願います。



今年も行政の監視に挑みます

新年早々畑中氏の原告本人尋問

新年早々の23日に、畑中事務局長の原告本人尋問が和歌山地裁で行われます。また、すかさずトンネル問題を監視対象として調査中です。自民党の政治資金パーティー疑惑も和歌山の調査が求められています。今年も行政の監視や調査に挑みます。本年もよろしくお願い致します。

松井 みなさん、新年おめでとございます。
迫間・畑中 おめでとございます。
迫間 政治資金パーティー
―自民党裏金疑惑、ウミが出し切れるでしょうか。
松井 岸田首相がそれをさせなきゃいけないのですが、国民からももっとそういう声をあげないと。
迫間 地方はどうなの。というか、同じような疑惑が地方にもあるんじゃないか、と思いませんか。

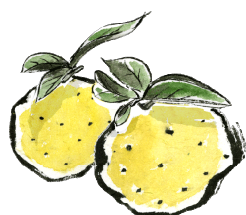


松井 そついう見立てで

調べるのが私達の活動ですよ。出番じゃない。
迫間 私、知っていますよ。畑中さんが、和歌山の政治資金パーティーの調査に挑んでいることを。
畑中 何時でも話しますよ、そのことは。

松井 話題としては、畑中さんの原告本人尋問が新年早々の23日に行われる裁判のことが先でしょう。
畑中 調査中の「すかさ

かトンネル」のことも、昨年11月に裁判傍聴した紀州のドンファンの遺言無効訴訟のことも聞いて欲しいですが。
松井 順次聞かせていただきますよ。紙面の許す限り。ね、迫間さん。
迫間 楽しめそつです。ね。今回も。



裁決遅延国賠請求訴訟

田辺市職員2人も尋問

松井 やつと畑中さんの尋問が行われるのですね。待ち遠しかったのではないですか。そつ
畑中 23日は、午後1時10分からです。私以外にも田辺市側の職員2人の尋問も行われます。職員2人が先で、

私が後です。聴きに來て下さると励みになります。

迫間 ならば、裁判内容を改めて確認しませんか。訴えの一部取下げで何がどのように変わったのかストーンと腑に落ちていません。

松井 提訴が22年4月27日だったから、かれこれ2年になりますね。

畑中 取下げたのは、不作為の違法確認請求です。求めている審査請求の裁決がなされ、不作為が解消したからです。

迫間 目的達成ですか。畑中 そつです。

松井 裁決日は昨年8月17日でした。

迫間 じゃあ、国賠請求が残っているのね。その目的は。

畑中 裁決遅延の責任追及です。二度と遅延をくり返すことのないように。慰謝料が認めら

れば、遅延したこと
の違法性が明らかにさ
れますから。

松井 ということは、裁
決遅延国賠請求訴訟と
呼べますね。

畑中 ええ、ピッタリで
す。そう呼びましよう、
これから。

裁決の対象 2件の不開示 決定に対する 審査請求

迫間 審査請求は何をし
ていたの。

松井 不開示処分に対す
る審査請求でしたよ。

畑中 併せて、公文書名
と不開示部分の情報名

の不特定処分に対する
審査も求めました。2
件あります。

松井 それらの件名に請
求内容を転記して隠し
ていたんですよ。

迫間 それひどいね。情
報公開制度の根幹を揺
るがす大問題じゃな
い。

畑中 裁決前の第三者諮
問機関の答申は、その
決定を不適切と指摘し
ました。

迫間 溜飲が下がる答申
だったでしたね。で、

裁決がなされたのが審
査請求から約2年11ヵ
月後、もう1件も約2
年10ヵ月後だったです
が、それが遅いと。

畑中 そうです。

松井 裁決に至る過程
で、速やかにせず遅滞
させていた手続きを問
題にしているのです
よ。

畑中 でね、情報公開は
求める情報の鮮度も重

要です。知りたいとき
に見られなければ価値
も消失してしまうこと
もありますから。

松井 審査請求手続きに
は早さが必要と。

畑中 審査請求は、行政
不服審査法に基づく制
度。同法は、簡易、迅
速、公正を目的にして

定められています。こ
の点でも、迅速さが求
められる手続きです。

松井 問題にしている遅
滞要因は。

遅滞最大要因

諮問の

留め置き

畑中 遅滞の最大要因

は、諮問の留め置きで
す。

迫間 審査は第三者機関
に諮問してすることに
なっていました。どれ
だけ留め置かれたの。

松井 諮問日は、先ほど

述べた提訴日と同じ日
でしたね。

畑中 そうです。1件は
次より1ヵ月短いです
が、審査請求から約1
年7ヵ月後です。

松井 通常での期間は。

畑中 審査請求から、通
常なら3ヵ月で十分で
しょう。

迫間 諮問を留め置くこ
とのできる正当な理由
が何かあったの。

松井 正当かどうかは最
終的に裁判所が判断す
ることですが、市は、

様々主張されているよ
うですよ。

畑中 その理由の一つ

は、私が反論書以外に、
第2反論書と第3反論
書を提出したことをも
って、やり取りしてい
たと。

迫間 二つ目の理由は。

畑中 要約すると、争点
を絞り込まずに諮問す
る方法があるが、市は
審査庁として争点を絞

り込む事前整理方式を
採用していたとしてい
ます。

迫間 どちらかを審査請
求人を選べないの。

畑中 何の説明もなく、
二とおりあったことも
知りません。裁判にな
ってはじめて聞かされ
たことです。

松井 せめて告知は必要
じゃない。

迫間 争点を絞り込むと
いうのは結局、審査庁
の課を兼ねる処分課で
その審査をするという
ことではないの。それ
が許されるの。

畑中 審理員制度を適用
除外している田辺市の
場合、審査庁でできる
ことは限られていま



裁判情報

裁決遅延国賠請求訴訟 (被告・田辺市)

裁決の不作为違法確認請求を取り下げましたので、上記のように呼ぶようにします。

裁判は、12月22日に第9回準備手続きがWebで行われました。

今回は、法廷で証人尋問が行われます。被告の市側は職員2人、原告は原告の畑中正好の3人の尋問が行われる予定です。

傍聴して下さいと励みになります。

○ 次回1月23日13時10分
201号法廷

す。

した。

松井 多分、審査請求書を受領し、弁明書と反論書及び証拠書類等の提出の求めと受領、審査請求人の口頭意見陳述の実施、提出記録の閲覧等をさせることだけではいいですか。

畑中 裁決を除くと確かそのはずで。で、それらの手続きは、すべて「速やかに」行うことと、市は定めています。

松井 その再検討は済んでいますよね。

松井 審査請求の要件審査も処分の再検討も諮問機関への諮問も「速やかに」するよう定めていましたよね。

畑中 はい。で、処分の再検討は、全部開示する場合でなければ諮問しなければならないという、これは情報公開条例の定めです。

松井 再検討は済んでいますよね。

畑中 弁明書で市が、請求棄却と主張していますから、処分を変更せず全部開示しないものと見なせます。

松井 畑中さんへの審査庁がする口頭意見陳述が可能なのことの照会はない。

畑中 ないです。反論書提出の照会以降、諮問を求めている全くなしのついででした。なので、提訴するまで随分悩みました。如何にしたら諮問がされるかと。

松井 争点の絞り込みは諮問を留め置くことの理由にならないね。

迫間 一つ目の理由の反論書と第2反論書を提出した間隔はどうなの。



畑中 それらの提出日は、21年1月22日と同9月27日です。

松井 とすると、その間は約8ヶ月も空いているじゃない。それだけ空いていれば、その間に諮問できたんじゃない。していない方がおかしいよ。

変更決定は全部開示でないから諮問を留め置けないもの

畑中 そして、諮問を留め置いて市は、対象公文書と不開示情報名を特定する一部開示変更決定を行います。

迫間 それはいつ。

松井 22年3月29日でしたよ。

迫間 それも理由にしているの。

松井 開示の利益になる部分があると、諮問

までに時間がかかったことはやむを得ないなと言っていますよ。

迫間 そうなの。

畑中 いやいや、公文書の特定は、受付段階で開示請求者と相談しながら特定することになっていったものです。

迫間 市がそれを怠ったと。

松井 で、その特定を変更決定しても、開示請求から699日と673日後ですから、最長60日以内にするとしている規定を潜脱する違法処分と。

畑中 かつ、開示を不開示にもしており、これは不利益処分であるため、聴聞手続きが必要なのではない違法処分といえます。

迫間 そういう違法な変更決定では、諮問を留め置くことの理由にはならないと。

畑中 なにより、全部開

示の変更決定でないから、諮問を留め置く理由にはならないです。

市職員2人は

どんな方

迫間 尋問される市職員ですが、どんな方。

畑中 一人は、現在は別の部署ですが、処分課にいて21年9月からこの件に携わっていたという職員です。

迫間 ならば、本件に直接携わっていない期間が相当あるじゃない。

本件らの開示請求は20年4月と5月ですよ。

松井 携わることになったとき、不開示文書が実際に特定されていた

のかを聞きたいね。

畑中 実際の特定時期もね。

迫間 もう一人は。

畑中 本件らを諮問した

4月に、それまでの処分課から審査庁の新担当課となった総務課の職員です。

迫間 ふーん、そうなんだ。審査庁担当課を処分課から別にしたとたん諮問できたんだ。もっと早くに別にしていたら、とくに諮問で

すかさずトンネル問題

内壁コンクリ厚さ偽る施工

迫間 次は。

松井 すかさずトンネル問題にしましょう。

迫間 何か特別な通報情報があるんですか。

畑中 あるものないも想像にお任せします。

松井 これは大問題ということで、前回の定例会議で監視対象に位置

きていたかも。

松井 そういえなくはないですね。

畑中 概要はこんなところかしら。

迫間 落ちましたよストーンと胸に。

松井 では次の話題へ。



松井 県道・長井古座線の那智勝浦町と串本町の県境に新設していた

711線の「八郎山トンネル」です。

畑中 トンネルの内壁となるコンクリの厚さ不足で施工不良が発覚します。

コンクリ必要厚30センチが最小で3センチ

コンクリ必要厚30センチが最小で3センチ

迫間 設計上の厚さが30センチのところ3センチしかないところがあったと。

松井 空洞（すかさず）が広範囲だったことも判明しましたよ。内壁の裏側でね。

畑中 トンネル完成後に照明設置工事をしていた請負業者が、空洞を発見し通報したことから発覚したものよ。

迫間 よく通報しましたね。

松井 照明器具の落下が危惧されたんじゃないかな。そうなると直ぐバレますから。

畑中 だとしても、称賛します。県下一番の浅川組にひるまなかった勇氣に。

畑中 その通報が令和4年12月で、県の知るところとなり、請負業者から委託を受けたコンサル会社が詳細調査をして施工不良が判明したという経緯です。

施工不良を見

抜けなかった

県の検査

迫間 県は施工不良を見抜けなかったの。

畑中 検査調書が2通手元にあります。1通には「契約条件どおり76%」と、もう1通には「契約条件どおり完成」と認定したことが



記されています。

松井 業者側は、施工不良を認識しながら数値を書き換えウソの完成報告したことを認めているように。

迫間 そうだとしても、きちんと検査したかは疑わしくない。

県検査136回 必要なところ

130回行わず

松井 厚さ検査は、計136回必要だったらしいですが、6回しか行っていないことが分かっています。

畑中 その検査ですが、業者からの要請で行われるとかで、連絡が少なかったことに気付かなかったとも言っていますよ。

松井 業者側ですが、連絡が少なかったことについて、隠すためだったと、県の聞き取りに

そう答えたそうよ。

迫間 2、3回ならともかく、130回も気付かなかったなんて、誰が信じますか。業者となれあっていたとしたか
思えないなあ。



補修工事が

やり直し工事に

迫間 振り返ると、県がこのことを最初に公表したのが昨年7月でした。

松井 経緯や対応を説明し、業者の処分などを発表したというものでしたよ。

畑中 落札受注業者が、和歌山市の浅川組と田辺市の堀組の共同企業体。請負金額が20億3

845万7300円。完成検査と引き渡しが一昨年の9月です。

松井 発表は、トンネル共用の延期、補修対策工法を設置する技術検討委員会で決定する、補修工事は受注業者の費用負担で実施するとなりました。

迫間 その補修工事ですが、今ではほぼ全面やり直しが必要といわれていますよ。

調査を進める毎 に更なる施工不

良発覚

畑中 最初の公表時は、詳細調査、その後、再調査をし、さらに、追加調査をした結果で、そういわれています。

迫間 調査を進めるごとに次々と問題が明らかになっていくようなね。
松井 再調査で、トンネルを支える鋼アーチ支

保工の施工不良が分かり追加調査へ。

畑中 で、コンクリ内壁を剥がして裏側を調査し、その鋼アーチ支保工の大半が所定の位置に設置されていないことが分かったと。

畑中 それで、コンクリの所定の厚さを確保するには、その支保工を撤去し再設置が必須と

迫間 だからやり直しなんだ。

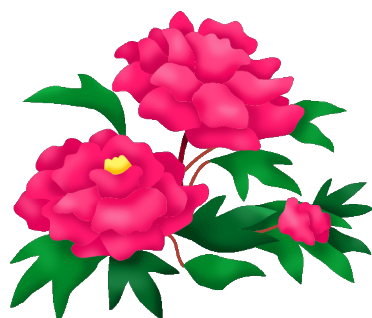
松井 掘削以外をね。

施工不良随時

何故修正できな

かったかを考察

畑中 ところで、施工不良を随時修正できなかった問題に何にあったのかですが、当会員の設計士はこう語ります。何次かがあるにしても直接工事したのは



下請けだろう。

迫間 確かに、1次下請けしたとする業者は3ヵ月の指名停止だったから、そうですね。

畑中 その下請けがデータラメな工事をしたといえるが、普通、受注者元請けが施工監理をするもので、施工監理を怠ったのだらうと。

松井 だから、施工時の計測資料がないといわれているのですか。

畑中 で、設計士は、監理しているならあるはずの計測資料がないとすると、監理をしていなかったことの証左だろうと。

迫間 そうだとすると、

施工監理の不備といえ
そうね。

畑中 それに関連してで
すが、県は、土木工事
施工管理基準を定めて
いて、さまざま受注者
がしなければならぬ
ことを定めています。
迫間 さまざまを詳し
く。

施工管理担当 者を定め撮影記 録の保管提出は 義務

畑中 施工管理担当者を
定めること、測定（試
験）等を施工と平行し
て実施すること、その
都度、監理図表に記録
すること、そして、そ

の保管及び完成時の提
出です。

松井 管理項目や方法も
定められているのじゃ
ない。

畑中 そこは省きます
が、工事写真を施工管
理の手段として、各工
事の施工段階及び工事
完成後明視できない箇
所の施工状況などを写
真管理基準により撮影
することになっていま
す。

迫間 工事完成後に見え
ない箇所の施工状況等
を撮影し記録して保管
しているものといえる
のね。

畑中 そうなんですよ。
迫間 写真管理基準も定
めているのね。

畑中 土木管理基準の一
つとしてね。また、ト
ンネル計測要領という
のがありますよ。

松井 監督員もそのこと
を知っていますよね。

畑中 監督員の請求に速

やかに提示することに
なっていますから。

迫間 県がそつした撮影
記録を提出させていな
いのかな。是非、みた
いなあ。

畑中 県の公表には、そ
のことに一言も触れて
いません。おかしいで
しょ。

迫間 浅川組が撮影し記
録する管理員において
いなかった疑いもあり
ますね。

松井 それは、おそらく
ないんじゃない。

施工撮影記録の 公開を！

公開を！

畑中 で、このことを前
提に県の完成検査が妥
当だったかどうかをあ
らためて検討するとい
うですね。

松井 完成検査の際、そ
ういう撮影記録を提出
させて検査したのか、
提出させないで検査し

たのかですね。

迫間 認定は、契約どお
り完成としているか
ら、提出させて見て認
定しているとしたら。

松井 それは検査眼が曇
っていたということだ
しょう。

迫間 提出させないで見
ないで認定していると
したら。

畑中 それは手抜き検査
と見なせるのではない
ですか。

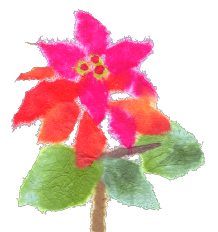
迫間 完成書類の数値を
書き換えたとか業者側
が言っていますが、そ
れだけの問題ではなさ
そうですね。

畑中 県は、撮影記録を
公開してそこをきちん
と説明すべきです。

釈然としない早 々の業者処分

々の業者処分

迫間 ところで、受注業
者の処分を再調査や追
加調査をする前に、早



々と指名停止6ヵ月と
しましたが、釈然とし
ません。軽いなー、と
思いませんか。

松井 早々と処分した意
味は図りかねますが、
きちんと全容調査をし
た上での処分とみなせ
ないとはいえますね。

畑中 全額業者負担でや
り直すというのが基準
にあるのでしょうか。処
分よりそちらを優先し
ているようには見えま
す。

迫間 でも不信は増すば
かりです。

松井 さて、紙面が尽き
ようとしています、他
の話題は次にするとし
ておしまいにしましょ
う。

へおしまいへ



当面の予定

1月16日 PM2:00～

ニュース発送作業日

1月19日 PM1:10

不作為違法確認等訴訟 判決

(相手：和歌山市)

1月23日 PM1:30～

裁決遅延国賠請求訴訟 証人尋問

(相手：田辺市)

1月25日 PM6:00～

全員会議

2月27日 PM2:00～

ニュース編集会議

3月19日 PM2:00～

ニュース発送作業日

3月28日 PM6:00～

全員会議



次回会員会議のご案内

ご注意下さい。変則日です。

日 時 1月25日(木)午後6時～

場 所 和歌山合同法律事務所会議室

こぞってご参加下さい。